

P 水源地木材利用の技術 Promotion

一般社団法人森の循環推進協議会の部材選びは、地球温暖化対策への貢献や水源地の涵養と保全、及び水源自治体の地域活性、そして都市部に暮らす人々に対して、地域環境保護・保全へご理解いただくための情報発信を目的としています。

山梨県産の杉材の利用拡大に向け、内外装以外にも、建具やテーブル・椅子等の家具の製作へ取り組んでいく中、東京建具協同組合の組合員である(株)山二建具にご協力頂けることになりました。

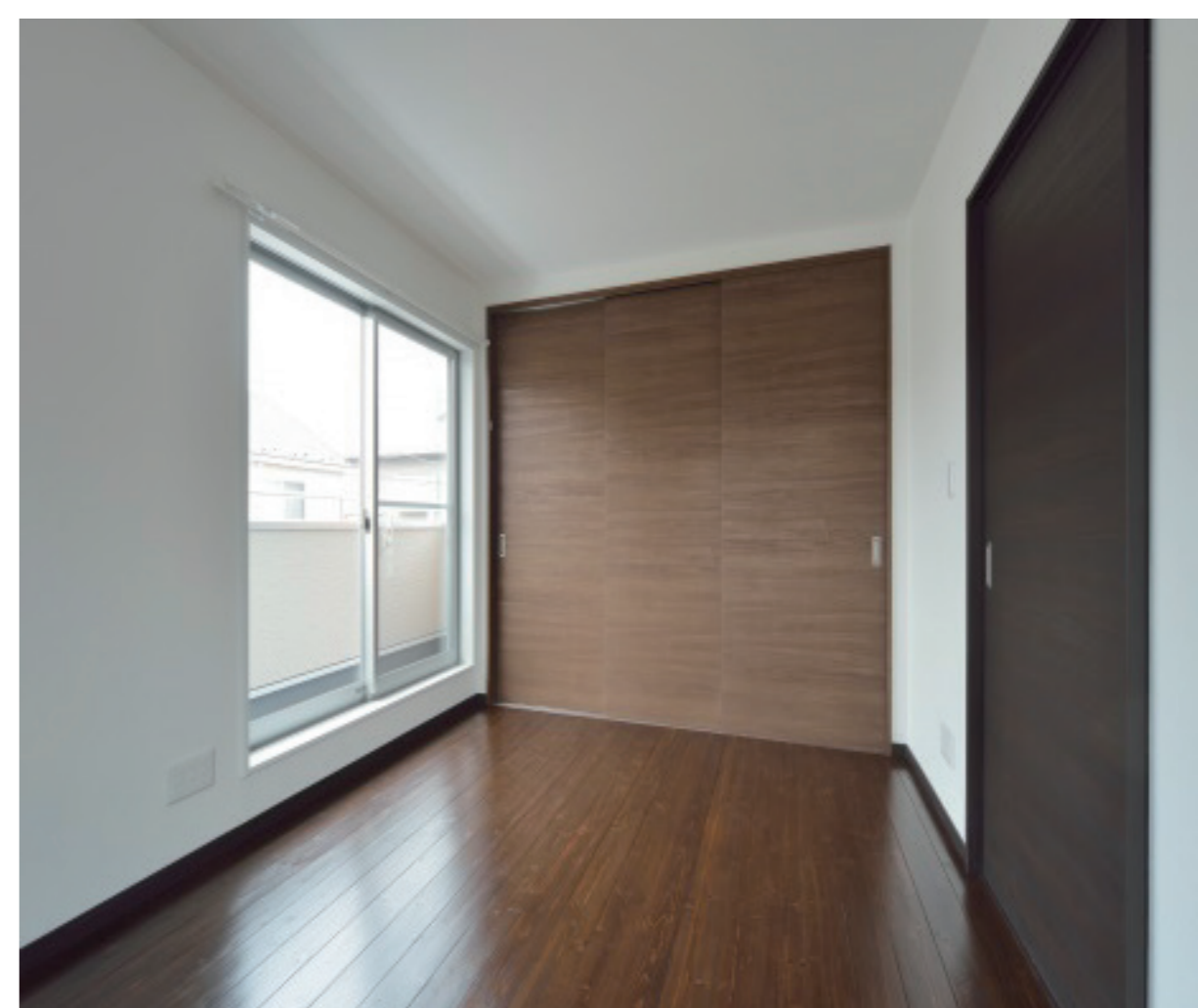
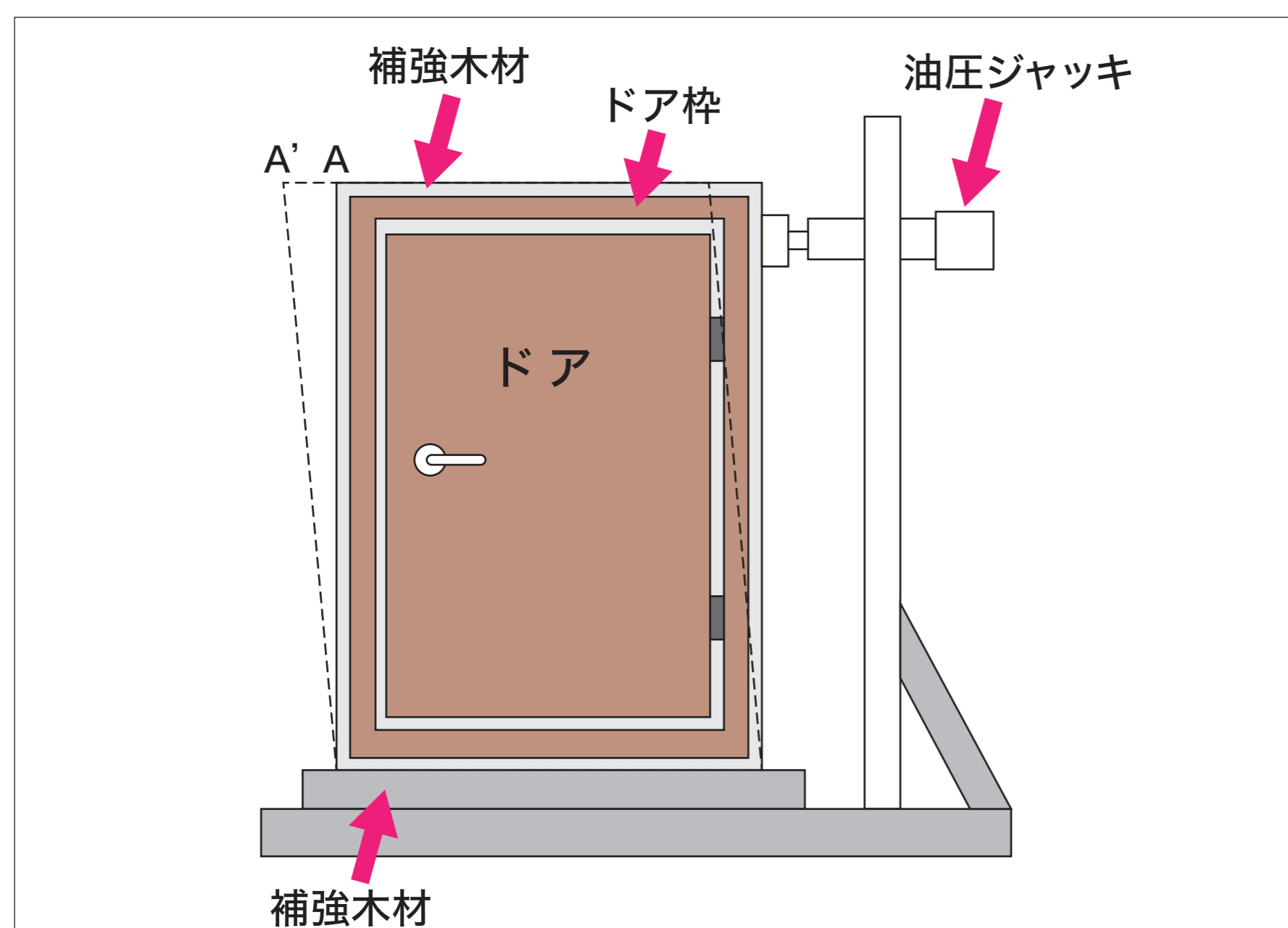
既製品のドアや家具とはまた違った無垢本来の手触りや質感、木の香りに、完成品を目にした方皆様に好評でございます。



無垢ドアの製作について打ち合わせを進める中、(株)山二建具の工場に展示してある『あんしんドア』に着目し、山梨県産杉材で製作を依頼いたしました。

『あんしんドア』は地震などの災害時の緊急避難の際でもドアの開閉が自在になる設計を施したもので、協議会で連携協定のある横浜国立大学特別研究教員中尾氏にご協力いただき、荷重負荷実験を実施いたしました。普通の形状のドアと『あんしんドア』の試験体を同時に水平方向に油圧ジャッキで荷重負荷をかけることにより、損傷具合や変形具合を調査いただきました。

『あんしんドア』 実証試験方法



水源シリーズ・戸建編、今後の展開

～水源シリーズ・戸建編～緑園都市では、構造材に神奈川県産松、山梨県産杉材を使用。又、居室の床材に山梨県産杉材を使用しております。外壁の木質化として、国産材(サーモ加工)を施工しております。

木材利用ポイント制度におきましては、構造材は30万ポイント、外壁や床材など、内外装の木質化では16.9万ポイントを申請致しました。

即時交換工事の対象である無垢ドアも、(株)山二建具にご協力・制作頂きました。無垢ドアは、玄関ホール収納扉、LDK入口、洗面室、1階トイレに採用、その内、1階トイレには『あんしんドア』を採用しております。

また今後の水源シリーズでは、忙しいママにも喜ばれる間取り、仕様を提案させて頂く『働くママの家』シリーズを展開していく予定でございます。



横浜市水源地間伐材活用モデル ～緑園都市・戸建編～

- 設計施工 (株)インテリジェンス・ネットワーク
- 施工 (株)インテリジェンス・ネットワーク
- 製品加工 越井木材工業(株)
- 外構設計 (株)インテリジェンス・ネットワーク
- 外構施工 (株)ベストータル
- 協力 越井木材工業(株)
- 池谷木工所
- 中尾方人博士(横浜国立大学特別研究室)
- (株)山二建具
- (株)ハイブリッドホーム

